

生活の柄

山之口獏

歩き疲れては、

夜空と陸との隙間にもぐり込んで寝たのである

草に埋もれて寝たのである

ところ構はず寝たのである

寝たのであるが

ねむれたものでもあつたのか！

このごろはねむれない

陸を敷いてはねむれない

夜空の下ではねむれない

揺り起されてはねむれない

この生活の柄が夏むきなのか！

寝たかとおもふと冷気にからかはれて

秋は、浮浪人のままではねむれない。